

国民健康保険で 392万円を補正 特別会計

9月定例議会で 補正予算成立

スポーツ公園・工業団地 造成に係る事業費を追加

九月十四日の定例議会で、一般会計と国民健康保険特別会計の補正予算が成立しました。

一般会計は二億九、一〇四万円追加し、平成元年度の予算総額は三〇億六、五〇四万円となりました。また、主な事業は運動公園建設・工業団地造成・海老川沼土質調査・生活雑排水対策・秋冬ねぎ価格安定対策・カルタ製作などです。

国民健康保険特別会計は、三九三万円追加し、総額で七億五、五九三万円となりました。

《一般会計歳出》

一般会計の財政状況ですが、本年度は前年度繰越金が三億三、五〇〇万円と多額にのぼったこと、町の最大の財源である普通交付税が一億三、五〇〇万円（前年度対比一二割の増加）国から交付されることが決定したこと等から、昨年度に引き続きかなり安定した財政運営が見込まれます。

そのため、今回は比較的大型の補正予算となりました。

まず総務費ですが光スポーツ公園及び光工業団地の軟弱地盤改良工事を中心とした篠本開発費五、六三二万円、海老川沼の土質調査委託として二、六〇〇万円等を計上しています。

民生費では、全国健康福祉祭に参加するため、満六〇歳以上のメンバーで構成されたソフトボールチームを県外に派遣したり、町営住宅・虫生地区の児童遊園を修理する予定です。また、在宅老人短期保護委託（老人の介護者が病気等の理由により介護が困難になった場合、一時的

歳出区分	補正額 (万円)	構成比 (%)	補正後の予算 総額(万円)
議会費			6,778
総務費	11,620	39.9	97,744
民生費	322	1.1	27,272
衛生費	3,402	11.7	32,712
農林水産業費	4,970	17.1	28,978
商工費	41	0.1	1,001
土木費	5,836	20.1	41,065
消防費	316	1.1	12,745
教育費	1,597	5.5	36,018
災害復旧費			1
公債費			18,225
諸支出金	1,000	3.4	3,165
予備費			800
合計	29,104	100.0	306,504

に老人が養護施設に入所する事業)の利用者が多いため、三六万円追加しました。

衛生費は、生活雑排水対策および生ごみ堆肥化容器補助金などの環境公害対策として

農林水産業費は、西高野ライスセンター改築費一、一一〇

一、二八五万円を計上しています。さらに東陽病院、東総衛生組合に対する負担金も計上しています。

万円、秋冬ねぎ価格安定対策事業六〇〇万円、ミニライスセンター新設(日吉地区)二〇四万円、客土事業一、七八六万円を追加補正しました。商工費については八月中旬に水難事故があったことによる経費です。

土木費は、舗装新設工事(地区)、維持補修工事(篠本一区・芝崎地区)・排水整備工事(桑郷・橋場・原方)・直営舗装事業等の道路改良費と町営住宅の白あり駆除委託料を計上しています。

消防費は、消防団員退職報償金掛金として八四万円追加し、また災害時等に使用する出力の高い携帯型無線装置五台を購入することなどによる補正です。

教育費は、教材用カルタ印刷費として三五〇万円、小学校費二〇〇万円、中学校費六二四万円を中心として補正措置しました。最後に諸支出金は、(株)畔蒜工務店からの寄附金を教育振興基金として一、〇〇〇万円積立です。

なお、主な事業については後に事業内容等を紹介してあります。